



なんと言ってもさび病の特効薬。
収穫3日前まで使えるし、
幅広い病害に使えるのもいいね。

福島県いわき市 赤津 弘恭さん(66歳)



ねぎづくりのポイントについて、「施肥管理、苗づくり、定植後の病虫害防除の3つが大事」と語るのは、**赤津弘恭さん**。苗づくりも、定植後の土寄せも、天候とねぎの生育状況を見極めながらの作業です。

「天候はねぎの生育に大きく影響するでしょ。2年前なんか、長雨が続いて病気が出やすかったから、防除にも苦労したね。特にさび病は、収穫のときに多少でも病斑が出てると、箱詰めしてから中で増殖しちゃうからね」。

エコファーマー認証も取得している赤津さんは、生育期後半から収穫近くのタイミングで1~2回、アミスター20フロアブル(以下、アミスター20)の2000倍液を動噴で散布するのが定番です。

「アミスター20は、**なんと言ってもさび病を抑える効果が抜群。さび病の特効薬**っていう感じだね。それと、**収穫3日前まで使えるのが助かっちゃう**。収穫直前でさび病にやられちゃうとアウトだからさ」。

さび病以外の病害も同時防除できるので合理的、と赤津さんは続けます。

「さび病を中心に、**べと病、黒斑病も同時に抑えてくれるから、収穫近くには安心感があるんだよね**」。

研究熱心な赤津さん。JAいわき市を通じて**アミスターオプティフロアブル**の情報を入手。

「さらに防除効果が安定するんでしょ?だったら今度は是非使ってみたいね」と今後の防除対策にも余念がありません。

 **アミスター[®] 20**
フロアブル

syngenta[®]

シンジェンタ ジャパン株式会社

〒104-6021 東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワー-X 21階
<http://www.syngenta.co.jp>

農業をご使用の際は、ご購入先、または当社ウェブサイトなどで最新の登録内容をご確認ください。

®はシンジェンタ社の登録商標 TMはシンジェンタ社の商標

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●薬剤は小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器、空袋等は圃場などに放置せず適切に処理してください。

※2008年7月7日現在の情報です。